

平成31年度 大阪府立牧野高等学校 第3回学校運営協議会 議事録

日 時 令和2年2月19日(水) 13:30～15:00

場 所 大阪府立牧野高等学校 校長室

出席者 協議会委員 松宮 新吾(会長)、有堀 正彦(副会長)、尾崎 順子
田中 博、駒井 恭子

(敬称略) 学校長 日笠 賢

事務局 小早川真一、石田 暁、大塚 正宣、中務 正和

1. 開会

松宮会長より

本年度最後の学校運営協議会になります。授業アンケートや学校教育自己診断のデータをもとに説明がありますので、学校教育経営計画についても忌憚なくご意見をいただきたいと思ひます。

学校長より

本日は皆様からいろいろとご意見をいただきたいので、よろしくお祈ひします。

2. 学校教育自己診断について 資料1～3……係より報告

多くの項目で、肯定的評価の率が1、2ポイント上がっている。2年前に比べれば、肯定評価の中でも「よくあてはまる」の率が大きく伸びている。

3. 授業アンケート(第2回)について 資料4 資料5……教頭より報告

全ての授業の平均が3.24で、第1回目の3.25と比べるとやや下がったが、全体としては大きな変化は見られない。教科別では、初めて保健と体育の授業を分けて調査をしたが、今回、保健が最も低い評価となっており、ICT活用を含め、改善の余地があると考えている。

4. 超過勤務の推移について 資料6 ……教頭より報告

12月が前年比100%を超えている。原因の一つは休日に部活動の付き添いや教材準備で時間が増加したためと思われる。超過勤務時間数の累計は前年度比で1.7ポイント下がっており、面談対象者も前年度から大きく減っているため、働き方改革は進んでいるとみている。

5. 平成31年度学校経営計画及び学校評価(案)について 資料7……学校長より報告。

・学校教育自己診断の結果と分析について

〔学習指導〕「牧野高校の授業はわかりやすい」への肯定的回答は、前年度より1ポイント改善、そのうち「よくあてはまる」の回答も1ポイント改善した。「ICT機器等を活用した授業を行っている」への肯定的回答は、前年度より1ポイント改善、そのうち「よくあてはまる」の回答は5ポイント改善した。本校のICT環境改善の成果が出ていると考えられる。「授業の予習、復習が『できている』」の回答は増えて、『できていない』の回答は減少した。「学校の授業以外で1日当たりの平均学習時間」については、前年度比で1、2年生が増えているため今後期待したい。

〔生徒指導〕「牧野高校は楽しい」への肯定的回答は92%と依然高い水準を維持できている。「いじめについて、困っていることがあれば真剣に対応してくれる」への肯定的回答は生徒が1ポイント増の83%、保護者が4ポイント増の85%となった。今後もしっかりとした取り組みを続けていきたい。

〔学校運営〕「将来の進路や生き方について考える機会がある」への『よくあてはまる』は増加している。部活動時間については新しい部活動指針に沿って見直しをしてきたが、「部活動と学習の両立ができていく」の肯定的評価が7ポイント上昇の69%となった。一方で、公式戦等では、例年以上に多くのクラブが好成績を収めている。

6. 令和2年度学校経営計画及び学校評価（素案）について……学校長より報告

中期目標の設定においては、平成31年度の目標内容と大きな差異はない。重点目標として挙げている項目については、以下の状況にある。

- ① 新学習指導要領を踏まえたカリキュラムについては検討が終わり、ほぼ整備できた状態にある。今後教科書の選定等を経て、2022年度からの完全実施を迎えることができそうである。
- ② 国際教育推進委員会を中心に、大阪府教育庁が実施する短期留学制度や他の留学制度の紹介とともに、本校独自の短期留学の機会設定の検討と、様々なところからの留学生の受け入れや校内イングリッシュキャンプ実施等による校内での外国語使用機会の増大をめざしたい。
- ③ 今年度に引き続き「パッケージ研修」に応募し、教員の授業力向上の研修機会を増やしたい。

7. 防災計画の見直しについて

現在、防災計画の見直しで、地域と連携して行う防災計画の検討、折衝、準備を進めており、新年度に策定の予定である。本校の近隣のハザードマップをもとに、枚方市の市民安全部危機管理室や市民活動室、近隣の第三中学校や牧野小学校と連携を取りながら、非常時の対応策を検討していきたい。

8. 協議 《意見交換》

○授業アンケートについて、クロス集計を行うことにより、高い評価を得ることとなっているポイントや低い評価となった原因のポイントが見えてくるので、ぜひ取り組んでいただきたい。

⇒ 今後に向けて、検討していく。

○取り組みの中にいじめに関する項目が設定されているが、実際の状況等はどのようなものか。

⇒ 年2回のアンケートを実施している。気がかりな回答についてはその内容を精査し、状況に応じてヒヤリングや見守りを行うなど、可能な限り早期対応、早期解決に努めている。

○教員間のいじめや生徒へのハラスメントも気がかりではあるが。

⇒ 校内の対応部署や校外での通報部署を設けており、事象発生時には対応できるようにしている。生徒に対しては、教員による見守りやスクールカウンセラーからのアドバイスも受けながら、早期発見、早期ケアのためにきめ細かな対応を心掛けている。

○学校に登校しにくい生徒は増えてきているか。

⇒ 過去に比べると増える傾向にある感じがしている。様々な原因が考えられ、家庭との協力、

スクールカウンセラーの助言等を受けながら、情報を共有し学校全体で対応している。

○1月21日に府立高校 PTA 協議会の事業として、府内9つの各ブロックの PTA 会長が牧野高校を訪問し、校長先生からのプレゼンテーションをはじめ、校内施設や授業風景の見学などを行ったが、参加者からはとても高い評価をいただいた。(PTA 会長より)

最後に、出席委員全員より、令和2年度の学校経営計画に承認をいただき、閉会。